



これが現場で働く労働者の声だ！

各職場から**一根拠を提出!** その①

実質賃金を低下させない
物価上昇1.1%相当還元する

全社員一律
4,000円の
ベア実施

労働の価値の高まりを
正當に評価・還元する

定期昇給の
完全実施

2021年度定昇カット分を
補うための

特別昇給の
早期実施

・コロナ禍における私たちの労働は評価されるべき！物価上昇でも生活を維持するため、ベア一律4,000円、定期昇給の完全実施は社員の幸福を生み出す力となる。**設備投資よりも人への投資が今こそ必要な時だ！**

・コロナ禍でもエッセンシャルワークである『鉄道業』は通常運行を維持し、私たちは公共交通機関に従事する者の職責を自覚し、感染リスクを抱えながらも安全・安定輸送に日々徹してきた。この事実を会社は見るべきである。

・鉄道業にふさわしい、経験労働に基づく技術力・知識の向上を評価する年功型賃金維持のため、格差のない一律の賃上げと定期昇給の完全実施が必要である。

・「変革」ばかり叫ばれ、施策が進むが組合員は何一つ納得していない。人件費を抑制するのではなく、正當な労働力の対価及び物価上昇分として、昨年の定期昇給カット分、今年度の満額定期昇給、ベースアップ4000円を回答すべきだ！

・コストダウンばかり追求し、年収も下がった。**会社に魅力を感じなければ将来が見えない。社員を馬鹿にするな！**

・不要不急のジョブローテーションの実施、休日出勤多発、変形日勤の乱発で職場は疲弊している。その中でも安全安定輸送を担ってきた私たちに会社は報いるべきだ。

・賃金改善なしに、社員の幸福の実現を語るな！**社員の幸福とは生活の豊かさだ。**社員、家族の幸福と言うなら賃上げすべき！このままでは、モチベーションが向上しない！

・未来への投資もいいが、**社員への投資こそ大切だ。働き甲斐が感じられる対応を！**

・このままでは魅力ない会社になってしまう！

・第三四半期は黒字に転換している！コロナが落ち着けば黒字が見込めるのが分かっているのならば賃金を上げるべきだ！

・鉄道収入が減少し窓口が閉鎖される中、増収のために、緊急事態宣言下で不安な中でも出勤して収入をあげてきている！

・黒字化に向けて努力をしているのは、現場で働く労働者である。**コストダウンとして賃金は抑制する一方、設備投資をはじめとする不要な投資が目立っている！**



これが現場で働く労働者の声だ！

各職場から**一根拠**を提出！ その②

- 物価上昇が止まらない！また、コロナ禍においてマスクや消毒液の購入など、これまで発生していなかった支出が増えている。このままの賃金では家計が追い付かず、**実質賃金が下げられている現状だ。**

- 実質賃金が下がれば、金銭的な面から結婚、出産に躊躇してくる社員も出てくる。子育て世代においては子供に食べさせたい物も食べさせられなくなってしまふ。大手企業としてそのような社員を生み出してしまつて良いのか？

- 未来への投資もいいが、社員への投資は大切だ。**働き甲斐が感じられる対応を！**

- コロナ禍で子どもの学校での学習がリモート形式になっている。自宅での学習は理解度が教室にいる時よりも低く感じており、新たに塾へ通わせなければならぬと感じている。教育費が増す。賃金アップは必須。

- 業務だけが増え給料が上がらずモチベーションが上がらない。「人」への投資を行わず、成長投資と称して、「モノ」への投資を続ける経営姿勢は社員・家族の幸福の実現と逆行している。

- 今後、若い世代に入社してもらうために、**魅力ある会社でなくてはならない！賃金をあげるべきだ！**

- 定期昇給やベースアップが実施されなければ、働いても賃金が上がらない＝JRにおける働きがいの低下につながる。**労働意欲が低下をすれば、鉄道営業の質の低下に加えて、離職者の増加も避けられない。**

- 若手社員が辞めるのは会社の将来に不安しか無いから。今のままではいずれジリ貧になる。

- 採用数削減と退職者により、現役社員の負担が増している。また、現業機関における柔軟な働き方等の施策により、社員の労働負担の増大と労働価値の向上が見込まれる。さらに、前年度定昇カットや夏季・期末手当の減額により、実質的な手取りの落ち込みに加え、生涯賃金までも落ち込むことは許容出来ない。

- 職場の多くの社員は、「この会社に居ても未来が見えない」「将来に不安しかない」と言つて会社を辞めたいと漏らしている。全社員が自らの未来と会社の未来を見据え、安心して働ける環境を整える事が必要だ！

数々の悲痛な声を本部へ提出！

会社は現場の“生の声”に耳を傾けるべきだ！

その③へつづく



これが現場で働く労働者の声だ！

各職場から**一根拠**を提出！ その③

- ・富田会長の発言に怒りを感じる！他の企業は人材確保の為に奮闘しているのに、JR東日本の経営陣は、人件費カットしか考えていない！
- ・社長のインタビュー聞いたけど頭にきた。苦勞しているのは現場で働いている私たち！コストカットだって一生懸命やっているのに。モチベーションだって上がらない！
- ・定期昇給すら完全実施出来なくて何が社員の幸福なのか？
- ・JR各社の中でも唯一、定期昇給に手をつけているのは悪意を感じる！
- ・超勤などで稼ぐのは一時しのぎに過ぎない。きちんと定昇とベアで上げていくべき！もうガマンするのは限界だ！離職も考えている。
- ・心の豊かさ、労働への意欲向上のため、そして未来への活力を与えるため特別昇給の支給、定期昇給の完全実施、ベアは絶対条件だ！
- ・昨年を下回ることはあってはならない！



**2月25日、中央本部は
全系統から寄せられた**一根拠**を
付属申し入れとして会社へ提出！**

**“働きがい” “生きがい” “心の豊かさ”
を実現するために！**

第1回交渉日決定！

3月2日(水) 10時30分～

**職場からの創造的なたたかいで、
本部交渉団を支えよう！**